

農の担い手応援隊



農の担い手応援隊の3大特徴！

- ①安定した収入を3年間得ながら農業に従事し、自らの農業に対する適性を判断できる！
- ②希望される栽培品目を考慮してオーダーメイドで派遣先の農業経営体を探します！
- ③奥出雲町では複数の地域おこし協力隊が活動しており仲間づくりができる！

奥出雲町は、中国山地の山々に囲まれた農業が盛んな地域です。人口の少ない地域だからこそ「自分らしくいきいきと幸せで笑顔があふれる暮らしができるまち」を目指して、まちづくりに取り組んでいます。近年、豊かな暮らしを求めて全国的に若い方も含めて農業を志す方が増加しており、奥出雲町では、農業を志す方にぜひ移住いただき、自分らしさを大事にしながら幸せが感じられる暮らしを実現していただきたいと思います。

一方で、農業で収入を得るには高度な知識と技術が必要で、習得にはある程度の時間が必要です。いきなり自営で農業を開始することはリスクが高すぎると感じる方もいらっしゃると思います。そこで、地域おこし協力隊制度を活用し、奥出雲町内の農業経営体で安定した収入を得ながら3年間、お試しで農業に従事いただける「農の担い手応援隊」を募集します。応援隊として農業に従事する3年間を、ご自身の農業に対する適性を判断いただいたり、将来的に就農される際に必要な農業に関わる知識や技術を習得していただく時間としていただきたいと思います。

みなさまとお会いできる日を楽しみにしております。

【募集したい隊員のイメージ】

1 こんな方に向いています。

- ①生計の手段として農業を志している方
- ②根気よく仕事に取り組める方
- ③従事する農業経営体との協調性を大事にできる方
- ④体力に自信のある方



2 三年間の活動のイメージ

①1～3年目まで

- ・農業経営体での農作業に従事しながら知識と技術を習得する。
- ・就農の際に必要な免許(大型特殊免許、フォークリフト免許など)を検討し、取得する。

②2～3年目まで

- ・(自営就農を目指す場合)農業簿記などの経営に関する知識を習得する。
- ・(自営就農を目指す場合)将来的な自分の暮らしをイメージしながら農地を探す。
- ・(雇用就農を目指す場合)就職可能な農業経営体を検討する。

3 一緒に活動する仲間たち

移住したての頃は、知り合いも少なく、不安を抱えやすいかもしれません。奥出雲町では農業関係以外にも、様々な分野で地域おこし協力隊を募集しており、協力隊どうしが繋がる場も設けるとともに、協力隊OBのアドバイザーも配置しています。ぜひ心を開いて悩みを話せる仲間を見つけていただきたいと思います。

募 集 要 項

業務概要	(活動の環境等、概要説明) 農業で収入を得るには高度な知識と技術が必要で、習得にはある程度の時間が必要です。いきなり自営で農業を開始することはリスクが高すぎると感じる方もいらっしゃると思います。そこで、地域おこし協力隊制度を活用し、奥出雲町内の農業経営体で安定した収入を得ながら3年間、お試しで農業に従事いただきます。 一口に農業といっても、水稻や畜産、野菜、果樹など、様々な品目があります。奥出雲町には、醸造用ぶどう、生食用ぶどう、乳牛、和牛、にんじん、ほうれんそう、大根、キャベツ、花き、稲作など、様々な生産者がいらっしゃいますので、まずは応募された方の要望をお伺いし、オーダーメイドで受け入れ先を探していきます(※1、※2)。 ※1 受け入れ先との調整の都合上、必ずしもご希望の受け入れ先にならない可能性があることをご承知おきください。 ※2 受け入れ先の存在が前提となるため、奥出雲町で生産していない農産物の栽培希望は、お受けすることができません。 【主な業務】 ・受け入れ先の農業経営体での農作業を通じて、栽培に関する知識や技術を習得する。 ・お住まいになる地域で、周囲の方と関わりながら楽しく暮らしてください。できれば、その楽しさを周囲の方にも伝えていただけると嬉しいです。 ・奥出雲町での暮らしを楽しんでいると感じていただけたら、SNSなどで積極的に発信していただけると嬉しいです。 【三年間の活動のイメージ】 ・農作業を通じて農業に関する知識と技術を習得しながら、3年後の自立を目指す場合は経営に関する知識の向上も目指していただきます。 ・応援隊期間中に周囲の方との信頼関係を構築すると、協力者が増え、3年後の就農がスムーズとなります。(農業は地域の景観に大きな影響を与え、また、農薬の使用の有無などにより、周囲の農地にも影響が及ぶ場合があるため、周囲の方との信頼関係が欠かせません。)
募集対象	【応募資格】 (1)年齢:18歳以上 (2)三大都市圏(※1)をはじめとする都市地域等(※2・※3)(過疎・山村・離島・半島など条件不利地域に該当しない市町村)から奥出雲町に住民票を移し生活の拠点を置き居住する方 (3)奥出雲町に1年以上居住し地域おこし協力隊活動に従事可能な方

	(4)心身ともに健康で地域住民の皆さんとコミュニケーションがとれるとともに、地域活性化に深い熱意を持ち積極的に活動・貢献できる方 (5)任期満了後も引き続き奥出雲町で定住を目指す方 (6)地域おこし協力隊の業務内容及び目的を理解している方 【必須スキル】 (1)普通自動車免許を所持し、日常的な運転に支障のない方 (2)基本的なパソコンの操作(ワード、エクセル等)ができる方 (3)人とコミュニケーションを取ることが好きで、自ら積極的に地域と関わるることができる方 ※1:三大都市圏とは、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県をいう。 ※2:都市地域とは、「過疎、山村、離島、半島等の地域」(以下「条件不利地域」という)に該当しない市町村をいう。 ※3:「過疎、山村、離島、半島等の地域」とは、過疎地域自立促進特別措置法、山村振興法、離島振興法、半島振興法、奄美群島振興開発特別措置法、小笠原諸島振興開発特別措置法、沖縄振興特別措置法の各法により指定された地域を有する市町村をいう。 ※4:ただし、奥出雲町以外の市町村で地域おこし協力隊の任期を2年以上経過し、任期満了後1年以内の方を除く。
募集人員	1名
勤務地	要望をお伺いし、オーダーメイドで受け入れ先の農業経営体を探します(※1、※2)。 ※1 受け入れ先との調整の都合上、必ずしもご希望の受け入れ先にならない可能性があることをご承知おきください。 ※2 受け入れ先の存在が前提となるため、奥出雲町で生産していない農産物の栽培希望は、お受けすることができません。
勤務時間	勤務日:月につき20日から21日程度 勤務時間:原則として、8時30分から17時15分まで
雇用形態・期間	・事業所型隊員 雇用期間は令和8年4月1日から令和9年3月31日まで(ただし毎年の実績に応じ審査があり最長3年間まで勤務可能です。) ※町との雇用関係はありませんが、町は地域おこし協力隊として委嘱します。
給与・賃金	○月給167,000円 ○賞与 あり ○退職手当 なし
待遇・福利厚生	○通勤手当、住居手当 支給要件を満たす場合に支給します。 ○活動車両貸与 なし ○社会保険 あり ○労働災害補償 あり ○有給休暇 受け入れ事業所の規定による
申込受付期間	令和7年8月1日(金)～令和7年10月31日(金)
審査方法	■応募申し込み方法

・履歴書・職務経歴書(写真添付)
 ・職務経歴書の中に応募動機 400 字程度でご記入ください。
 ・メール提出時のタイトルは、「(企画名)奥出雲町地域おこし協力隊応募」としてください。
 (企画名)農の担い手応援隊
 ・上記いずれもパソコンでの作成可。
 ・可能な限りメールで提出してください。
 ※郵便の場合は、封筒の表面に「地域おこし協力隊申込」と朱書きし、書留としてください。
■提出期限 令和 7 年 10 月 31 日(金)
■募集内容についての問い合わせ先
奥出雲町役場 農業振興課 地域おこし協力隊担当 渡部
 Tel 0854-52-2679 FAX 0854-52-2677
 e-mail noushin@town.okuizumo.shimane.jp
■応募書類の申込先
 〒699-1511
島根県仁多郡奥出雲町三成358-1
奥出雲町役場 政策企画課 地域おこし協力隊担当 藤原
「奥出雲町地域おこし協力隊募集係」
 Tel 0854-54-2514 FAX 0854-54-1229
 e-mail kikaku@town.okuizumo.shimane.jp

■選考
 (1) 第一選考(書類選考・オンライン面接)
 応募を受け付け次第、応募者と日程調整のうえ役場担当課とのオンライン面談を行います。
 選考結果は令和7年11月中旬ごろに履歴書記載の連絡先へメールまたは電話で通知します。
 (3) 第二選考(面接)
 第一次選考合格者を対象に、奥出雲町役場仁多庁舎で面接を行います。時期は令和7年11月28日(金)予定で行います。
 (状況に応じて前後変更がある場合もありますのでご了承ください)
 ※第2次選考に係る交通費については、応募者の個人負担となりますのでご了承ください。

■その他
 お問い合わせや事前見学をご希望される場合には、お気軽にご連絡ください。担当職員などがオンラインでの説明や現場の案内をさせていただきます。